産山学園便り

夢創造

平成30年9月28日（金）no.16　文責：上田



▶中・後期の学園生との集合写真。歓待に交流生たちも驚いていました。

ヒゴタイ交流生が来校

タイ国カセサート大学付属中学校からトイ、ピンダオ、フォーカス、ジッミーの4名の交流生と引率のジャン先生が23日（日）に来日され、今週から産山学園やホストファミリーでの3週間の交流がスタートしました。

歓迎式典では、国、県、村の大勢の来賓、関係者の皆さんとともに学園生も交流生たちを温かく迎えることができました。歓迎式典では緊張した表情だった交流生も式典後の受入学級での歓迎会では、微笑みを交わし合っていました。今年で31回目を迎える受入交流ですが、学園生一人一人にはとても新鮮な出会いになっているようです。英語や覚えたてのタイ語で「グッド モーニング」「おはよう」「サワディカップ」と、朝のあいさつを大きな声でかけ合っています。

＜歓迎式典・産山学園校長挨拶（一部）＞

・・・今日は、産山村、産山学園にタイからの交流団の皆さんをお迎えすることができました。これから3週間の産山学園でのヒゴタイ交流で、交流生の皆さんが産山村のよさを感じていただけるよう、私たちは皆さんにしっかり寄り添いたいと思います。

さて、タイには「コン　ラ　マーイ　コン　ラ　ムー（みんなで助け合う）」という格言があるそうです。助け合いの心を産山学園生とともに高め合えることを期待しています。・・・・



＜歓迎式典・サティカセ校長挨拶（一部、引率教員代読）＞

・・・留学生たちは、学園に留学し、日本の文化と教育を学ぶことをとても楽しみにしております。熊本市内や長崎などを見学する機会にも恵まれ、本当にうれしいと思っています。

3週間の間、産山村の人々に会い、一緒に過ごすことは非常に楽しい体験になることでしょう。そして、日本の生活・文化・習慣を学ぶこともできるでしょう。留学生も、引率の先生も、きっと今、そのすばらしい機会を楽しみにしています。・・・



交流生は、中学部7・8・9年生の各学級で学園生活を送りながら、小学部の英会話や阿蘇中央高校での茶道・華道体験、長崎への研修旅行などの体験活動も行う予定です。合使典子さん・井啓史さん・森本春樹さん・工藤芳郎さん・工藤健さんの5家族のホストファミリーにはご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いします。







歓迎式典アトラクション▶